

| 機器 | 症状と処置 |
|-----------|---|
| プロジェクター | <p>プロジェクターに映像が出ない。(タブレットモニターは出る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ タッチパネルでプロジェクターONにしているか確認する。 (映像が出るまでしばらくかかる) ➡ プロジェクターOFF(またはシステムOFF)の直後にONにした場合は、映像が出るまで時間がかかるので、しばらく待つ。 ➡ タッチパネルのプロジェクター枠内に、選択した機器名が表示されているか確認する。表示されていない時は、AVソース選択で機器を指定し、プロジェクター枠内をタッチする。 <p>タッチパネルでプロジェクターONをタッチしても色が変わらない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ プロジェクターをOFF(またはシステム電源OFF)にした直後は、しばらく待たないとONにできない。OFFの点滅が消えてからONをタッチする。 <p>プロジェクターの映像がボケていたり欠けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 設定が変更された可能性があり、準備室に連絡する。 |
| タブレットモニター | <p>タブレットモニターに映像が出ない。(プロジェクターは出る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ システム電源をONにしてから映像が出るまで2分程度かかるので、しばらく待つ。なお、2分以上待っても映像が出ない時は、システム電源を切って入れ直すと回復する場合がある。 ➡ タブレットモニターの電源ランプが青色になっているか、確認する。ランプが消えている時は、右上の電源ボタンを押す。 ➡ タッチパネルのタブレットモニター枠内に、選択した機器名が表示されているか、確認する。 表示されていない時は、AVソース選択で機器を指定しタブレットモニター枠内をタッチする。 ➡ 教卓下にある「デジタルポイントメーカー」および「タブレット映像分配器」の電源がONになっているかを確認する。【写真2】 <p>タブレットモニターに映像は出るが、ペンで描画できない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 専用のペンでないと描画できない。 ➡ デジタルポイントメーカーとタブレットモニターを接続しているUSBケーブルが、両方とも正常に接続されているか確認する。 <p>タブレットモニターにおいて、ペン先と描画がずれている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 再キャリブレーションが必要であり、準備室に連絡する。 |

| 機器 | 症状と処置 |
|---|---|
| 持ち込みPC (HDMI接続) | <p>PCを接続した場合、外部HDMI入力を選択してもプロジェクターとタブレットモニター両方に映像が出ない。(ブルーバック画面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ ケーブルの接触不良の可能性があり、ケーブルを一旦抜いて再度奥まで接続してみる。それでも回復しない場合は、ケーブルを交換する。変換アダプターについても同様である。 ➡ 教卓下にある「HDMI切替機」の電源がONか確認する。【写真2】 |
| | <p>PCの画面と異なる映像がプロジェクターおよびタブレットモニターに出る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ PCの画面設定において、ミラーリングをONにする。 |
| | <p>PCの画面がスクリーンに対して小さかったり、ずれたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ PCの画面設定において、解像度を調節する。 |
| | <p>PCの音がスピーカーから出ない。(映像は出る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ PCの音量設定が、ミュートになっていないか確認する。 ➡ PCのサウンド設定をHDMIに変更する。(DVS-41HDMIと表示) ➡ タッチパネルのプロジェクター枠に、外部HDMI入力が表示されているか確認する。(プロジェクター枠を選択しないと音は出ない。) |
| | <p>ネットに接続できない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ LANケーブルがPC側、教卓側ともに正しく接続されているか、確認する。それでもNGの場合は準備室に連絡する。 |
| | <p>タッチパネルで外部HDMI入力が選択できない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 画面OFFを選択し、プロジェクター枠およびタブレットモニター枠にタッチして画面OFF表示にすると、選択できるようになる。 |
| | 常設PC |
| <p>タッチパネルで常設PCが選択できない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 画面OFFを選択し、プロジェクター枠およびタブレットモニター枠にタッチして画面OFF表示にすると、選択できるようになる。 | |

| 機器 | 症状と処置 |
|------------|--|
| マイク | <p>ワイヤレスマイクの音が出ない。または小さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ マイクのスイッチがONになっているか確認する。スイッチを入れてもランプが点かない時は、マイクを交換して充電を行う。 ➡ タッチパネルのマイク音量がミュートになっていないか確認する。 ➡ 舞台裏の以下の機器を確認する。【写真4】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 制御ラック左上の「ワイヤレスチューナー」の電源が入って、音量が表示された適正位置になっているか。 ・ 制御ラック内のマイク系と表示されたアンプの電源が入って、音量が表示された適正位置になっているか。 ・ ミキサー卓の電源が入り、ワイヤレスマイク音量およびマスター音量の上のスイッチがONとなり、スライダーが表示された適正位置になっているか。 |
| | <p>卓上マイクの音が出ない。または小さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 卓上マイクのスイッチがONになっているか確認する。 ➡ タッチパネルのマイク音量がミュートになっていないか確認する ➡ 舞台裏の以下の機器を確認する。【写真4】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 制御ラック内のマイク系と表示されたアンプの電源が入って、音量が表示された適正位置になっているか。 ・ ミキサー卓の電源が入り、卓上マイク音量およびマスター音量の上のスイッチがONとなり、スライダーが表示された適正位置になっているか。 |
| | <p>マイクがハウリングを起こす。(キーンと言う音)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ マイクの音量を下げる。また、スピーカーの近くでマイクを使用しないようにする。 |
| ブルーレイプレーヤー | <p>ブルーレイプレーヤーの電源が入らない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ システム電源と連動するが、何もしないで30分経つと電源が切れる。この場合再度電源を入れるか、トレイを開閉すると自動的に電源が入る。 |
| | <p>映像または音声が全くでない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ タッチパネルでBlu-ray/DVDを選択し、プロジェクター枠およびタブレットモニター枠にBlu-ray/DVDが表示されているか確認する。 ➡ 全ての機器の映像、音が出ない場合を参照 |
| | <p>Blu-ray/DVDが再生できない。(BDプレーヤーのホーム画面は出る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ ディスクに傷、よごれがあったり、再生できないフォーマットで記録されている場合は再生できないことがあり、媒体を確認する。 |

| 機器 | 症状と処置 |
|-----------------------|--|
| 書画カメラ (wolfvision) | <p>電源が入らない。</p> <p>➡ システム電源を入れてもスタンバイの状態になるだけで、パワーボタンに触れるとランプが白色から緑色に変わり、電源が入る。なお、折りたたんだ状態を引き延ばすと、自動的に電源が入る。</p> |
| | <p>照明ランプが点灯しない。</p> <p>➡ 通常は電源と一緒に点灯するが、点灯しない場合はパワーボタンの右隣にあるライトボタンに触れる。</p> |
| | <p>映像がプロジェクターおよびタブレットモニターに出ない。</p> <p>➡ 電源が入っているか確認する。 タッチパネルで書画カメラを選択し、プロジェクター枠およびタブレットモニター枠に書画カメラが表示されているか確認する。</p> <p>➡ 書画カメラの裏面端子に、HDMIケーブルが正しく接続されているかを確認する。</p> <p>➡ 全ての機器の映像が出ない場合を参照。</p> |
| | <p>フォーカスが合わない。</p> <p>➡ カメラヘッドにあるAFボタンが緑色(オートフォーカスON)になっているか確認する。白色の時は押して緑色にする。</p> |
| | <p>画面が明る過ぎて、投影映像が白くとんでしまう。</p> <p>➡ 照明を消してみる。それでも明るい時は、書画カメラのメニュー操作により、明るさ調整を行う。(個別マニュアル参照)</p> |
| | <p>画面全体に色が付く。</p> <p>➡ 書画カメラのメニュー操作により、ホワイトバランスを自動にする。(個別マニュアル参照)</p> |

| 機器 | 症状と処置 |
|--------|---|
| スライド | <p>スライドの電源が入らない。</p> <p>➡ システム電源とは連動しておらず、個別に電源を入れる。</p> |
| | <p>映像がプロジェクターおよびタブレットモニターに出ない。</p> <p>➡ スライドの接続ケーブルは通常外してあるので、外部RGB端子に接続し、タッチパネルで外部RGBを選択する。</p> <p>➡ タッチパネルのプロジェクター枠およびタブレットモニターに、<u>外部RGB入力</u>と表示されているかを確認する。</p> <p>➡ 全ての機器の映像が出ない場合を参照。</p> |
| | <p>スライドが詰まった。</p> <p>➡ 個別機器操作マニュアル参照</p> |
| VHSビデオ | <p>S-VHSの電源が入らない。</p> <p>➡ システム電源とは連動しておらず、個別に電源を入れる。</p> |
| | <p>タッチパネルのリモコンで操作できない。</p> <p>➡ タッチパネルの操作はBlu-ray/DVD専用であり、S-VHSを操作することはできない。付属のリモコンか本体パネルで操作する。</p> |
| | <p>映像がプロジェクターおよびタブレットモニターに出ない。</p> <p>➡ タッチパネルでVHSビデオを選択し、プロジェクター枠・タブレットモニター枠に<u>VHSビデオ</u>が表示されているか、確認する。</p> <p>➡ 全ての機器の映像が出ない場合を参照。</p> |

| 機器 | 症状と処置 |
|-------|--|
| スピーカー | <p>サラウンドスピーカー(前方、ウーハー、側面、後方)から音がでない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ タッチパネルのスピーカー設定メニューで、サラウンドスピーカーがONになっているか確認する。 ➡ 舞台裏制御ラック内の「サラウンドアンプ」およびAV系用アンプの電源がONになっているか、確認する。【写真4】 |
| | <p>サイドスピーカー(舞台上)から音が出ない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ タッチパネルのスピーカー設定メニューで、サイドスピーカーがONになっているか確認する。 ➡ 舞台裏制御ラック内のサイドスピーカー用アンプの電源がONになっているか、確認する。【写真4】 |
| | <p>サイドスピーカーをONにすると、サラウンドスピーカーをOFFにしても、スクリーン上方のスピーカーから音が出る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 音響回路上そのように設計されており、故障ではない。 |
| | <p>サラウンドスピーカーとサイドスピーカーの両方をONにすると、音がずれて聞こえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 音響回路上そのように設計されており、故障ではない。 <p>(サイドスピーカーは2チャンネルステレオ用として設置されており、主に映画用として使用するサラウンドスピーカーと同時に使うことは想定していない。)</p> |
| 全ての機器 | <p>外部接続を含む全ての機器の映像がプロジェクターとタブレットモニターに出ない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 教卓下にある機器の中で、常時ONと表示された電源スイッチを確認し、OFFの場合は全てONにする。【写真2】 <p>(特にデジタルマルチスイッチャー、HDMI切替器、タブレット映像分配器、スイッチャー出力映像分配器の電源が入っていないと、映像が全く出ない。)</p> |
| | <p>外部接続を含む全ての機器の音が出ない。(マイクの音は出る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ タッチパネルのAVソース音量がミュートになっていないか、確認する。 ➡ 教卓下にある機器の中で、常時ONと表示された電源スイッチを確認し、OFFの場合は全てONにする。【写真2】 ➡ 舞台裏の以下の機器を確認する。【写真4】 <ul style="list-style-type: none"> ・制御ラック内のAV系と表示されたアンプの電源が入っているか。 ・制御ラック内の「サラウンドアンプ」の電源が入っているか。 |

| 機器 | 症状と処置 |
|---|--|
| <p>右記はタッチパネル故障時の緊急処置であり、通常は行なわないこと。</p> | <p>システム電源を入れることができない。</p> <p>➡ 教卓下の左上の隅にある<u>主電源</u>と表示されたスイッチを押して、システム電源をONにする。【写真2】</p> |
| | <p>システム終了を押しても機器の電源が切れない。</p> <p>➡ 教卓内の左上の隅にある<u>主電源</u>と表示されたスイッチを押して、システム電源をOFFにする。【写真2】</p> <p>(タッチパネルを使わずに本スイッチを押してシステムをONにした場合は、本スイッチをOFFにしないと終了できない。OFFはスイッチを押し込まない状態であり、通常はこの状態にしておくと、タッチパネル操作ができる。)</p> |
| | <p>機器の選択ができない。</p> <p>➡ 教卓下にある「デジタルマルチスイッチャー」で機器を選択する。通常は上段(プロジェクター)下段(タブレット)の両方を押す。【写真2】</p> |
| | <p>プロジェクターON/OFFができない。</p> <p>➡ プロジェクターのリモコンで操作する。 (通常、リモコンは準備室で保管している。)</p> |
| | <p>プロジェクターONにしても、スクリーンのカーテンが開かない。</p> <p>➡ 教卓の裏(客席側)のカバーを外すと、緊急用のカーテン操作スイッチがあるので、これで操作する。</p> |
| | <p>マイク音量が調節できない。</p> <p>➡ 舞台裏のミキサー卓で調節する。卓マイク、ワイヤレスマイク別々に行うときは、個々の音量、全体はマスター音量で行う。【写真3】</p> |
| | <p>AV音量が調節できない。</p> <p>➡ サラウンドスピーカーを使用する場合は、舞台裏の制御ラック内にある「サラウンドアンプ」の音量で調節する。【写真4】</p> <p>➡ サイドスピーカーを使用する場合は、制御ラック内のサイドスピーカー用のアンプの音量で調節する。【写真4】</p> |
| | <p>Blu-ray/DVDの操作ができない。</p> <p>➡ タッチパネルのボタンを長めに押すことで、操作できる時がある。</p> <p>➡ 上記操作でもNGの場合はタッチパネルの故障であり、リモコンまたは本体で操作する。(通常、リモコンは準備室で保管している)</p> |

写真1:教卓全体

(Aホール)

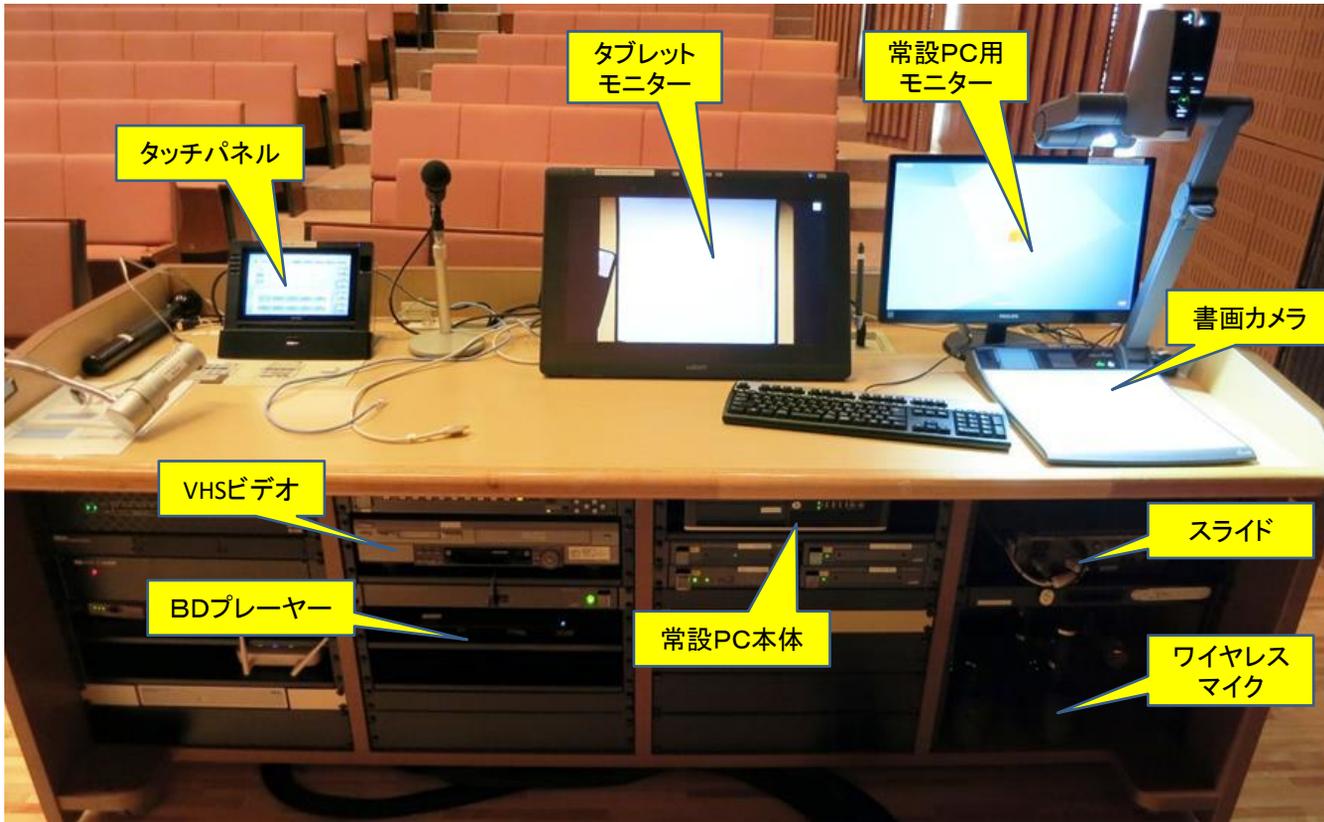


写真2:教卓埋め込み機器

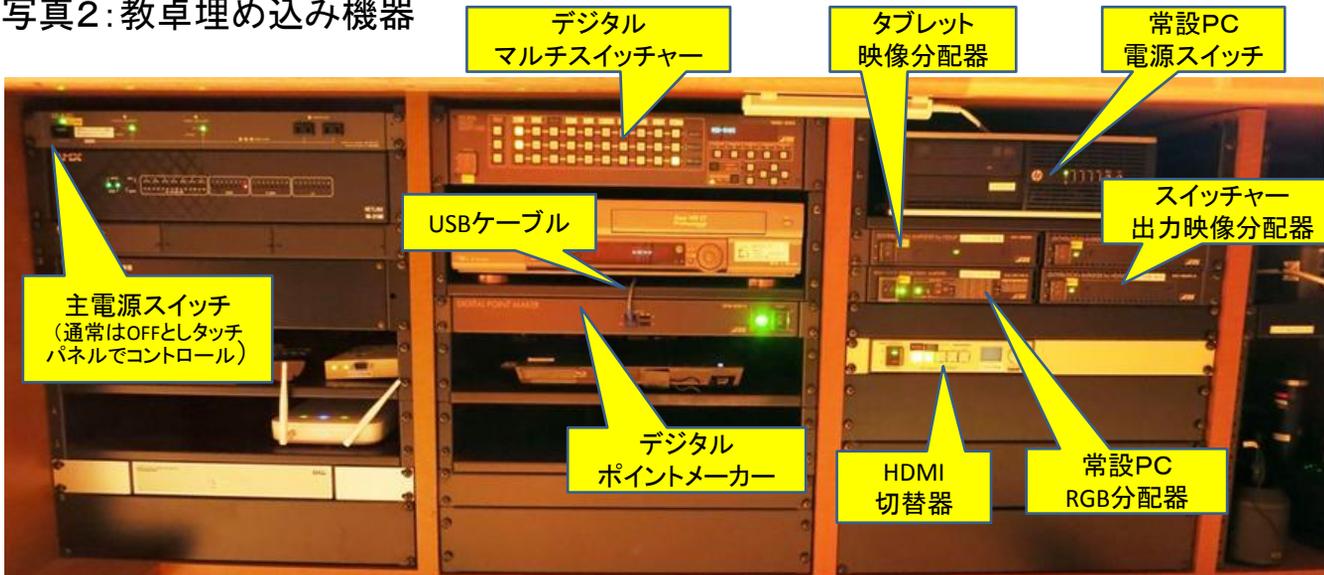


写真3:ミキサー卓

(Aホール舞台裏)

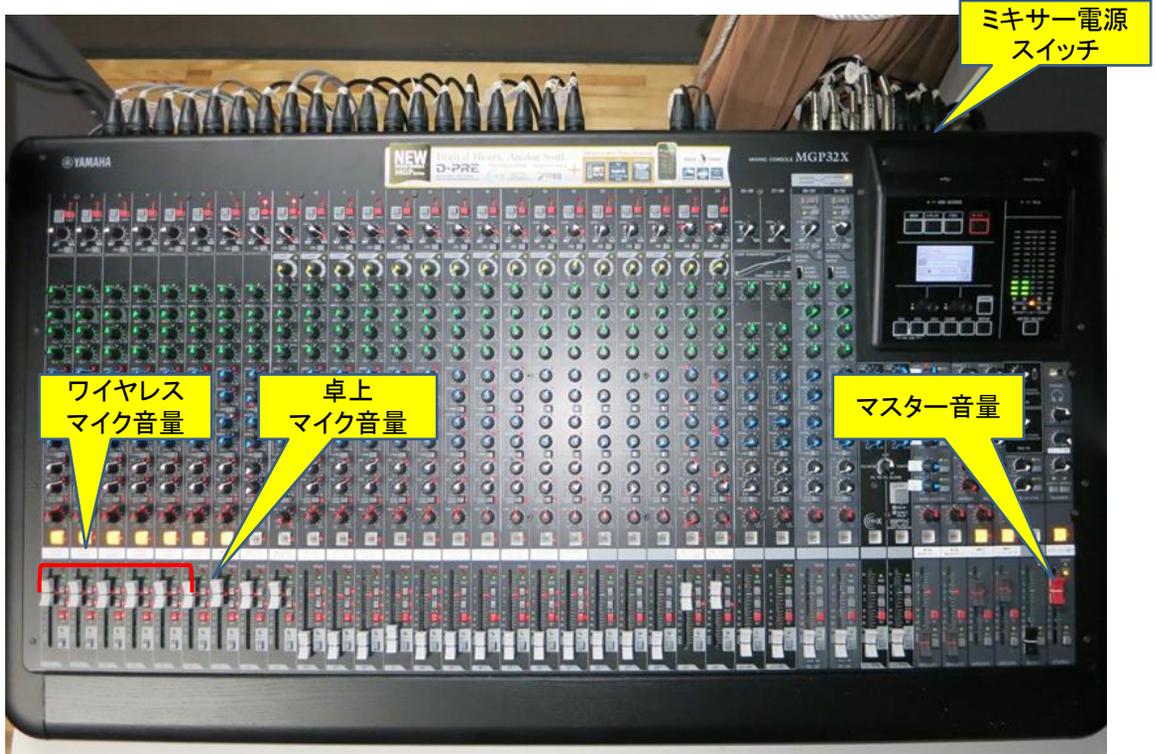


写真4:制御ラック

